

今回5名が質問し、
その要約を掲載しました。

加藤文夫議員…………… 12P

- ・広域農道（阿波山・徳蔵線）の改良工事の進捗について
- ・役場で発送する文書の返信方法について
- ・上阿野沢地区にある町所有の残土置場の管理について

飯村吉伊議員…………… 13P

- ・農業用水対策について
- ・有害鳥獣捕獲対策について
- ・学童教育対策について
- ・少子化対策について
- ・城里町国保七会診療所の建設計画について
- ・民芸の保存、維持、確保について
- ・砕石採掘更新について

河原井大介議員…………… 14P

- ・町内の子供たちへの甲状腺エコー検査について
- ・城里町の産業振興策について
- ・学校給食について

桐原健一議員…………… 15P

- ・不妊治療費の助成について
- ・防犯灯について
- ・投票しやすい環境づくり
投票所入場整理券の改善について

阿久津則男議員…………… 16P

- ・公共下水道（農集排を含む）について
- ・廃止代替バス（笠間～七会）運行について

一般質問

町政を問う

広域農道(阿波山・徳蔵線)の改良工事の進捗について



加藤 文夫 議員

〈町長〉 事業をより一層推進していただけるよう、県に強く要望していく。

加藤 孫根地内にある橋梁工事は、既に橋台部分はできあがっているが、その後工事が進んでいない。今後予定はあるのか。

都市建設課長 平成18年3月に一部供用開始して工事が中断しているが、その先の計画路線に用地の未買収地があったため、工事を進めることが困難になった。

加藤 広域農道改良工事の完成予定はいつごろか。

町長 現在、錫高野地内の県道錫高野石塚線の交差する橋梁工事を進めており、今年度はうぐいすの里北側のり面工事を予定しているが、山間地域のため工事には多額の費用が必要となるため、複数年での施工となる見込みである。



「既にできている橋台」

役場で発送する文書の返信方法について

〈町長〉 配達員による回収は困難であり、従来どおり郵送による返送が適当と思われる。

加藤 各種調査等文書の郵便による返信について、配達員が回収するようなサービスはできないか。

町長 配達員は毎月1人当たり約3千通配達している中で、1軒ごとに回収文書の有無を判断しての回収は困難であることから、個人情報に抵触するような文書等の回収は従来どおり郵送による返送が適当と思われる。

上阿野沢地区にある町所有の残土置場の管理について

〈町長〉 残土の処分を検討するとともに、近隣に迷惑がかからないよう早急に整地を行う必要がある。

加藤 現在、残土の利用目的はあるのか。

町長 昭和54年に、森林公園を含む公営遊園地として整備する計画に基づき、制限外の農地の移動届、農地転用が提出され、その後、当時不足していた公共工事の残土の仮置き場として利用された。現地の残土は、現在のところ再利用する用途はない。

加藤 管理について、適切と考えているのか。

町長 合併以降、残土の搬入は行っていないが、現況は隣接耕作者に迷惑をかけていると同時に、景観を損なっている状況である。今後、地元の方々に迷惑がかからないよう、関係各課で調整の上、現地の管理を行い、町有地の有効利用については、さらに検討してまいりたい。



「草藪になっている残土置場」



いいはら よしい 議員
飯村 吉伊

農業用水対策について

〈町長〉 現在、県に平成26年度の事業採択に向けて要望中である。

飯村 上赤沢昭和
田圃場農業用水池
(ため池)の堰堤全体
が、東日本大震災の
影響で崩壊状態にあ
り、早急に復旧工事
が必要ではないか。
町長 平成26年度
県単土地改良事業を
導入し、修繕を検討
してまいりたい。

飯村 イノシシ駆
除対策について、有
害駆除を年2回有害
駆除捕獲隊により実
施しているが、実射
訓練、狩猟許可申請
等の経費が多分にか
かる。現在猟友会か
ら1頭当たり3千円
の助成があるが、町
単独で3万円程度の
助成ができないか。
また、イノシシ駆除
の電柵助成について、
水戸地方農業共済事
務組合から経費の3

有害鳥獣捕獲 対策について

分の1、最高限度額
3万円が支給されて
いるが、町単独で、
水田ばかりでなく畑
や果樹園等に同額程
度助成できないか。
町長 有害鳥獣捕
獲は猟友会城里支部
に依頼し、有害鳥獣
捕獲費用として12
0万円補助している
ので、1頭当たりの
捕獲助成は予定して
いない。電柵の助成
についても、町単独
では予定していない。



「イノシシの被害を受けた水田」

学童教育対策 について

飯村 小学校の軽
度障害児の受け入れ
体制と施設整備につ
いて、発達障害の児
童が高学年になると
移動が困難になると
思うが。

教育長 石塚小学校
の児童と思われるが、
支援員と保護者で対
応し、エレベーター
の施設整備までは考
えていない。

町長 町としても
身体的障害のある方
に対しては、周りと
協力体制をとって対
応していただきたい。

少子化対策に ついて

飯村 国保出産育
児一時金として42万
円支給しているが、
実質出産経費は60万
円程かかる。実質額

に即した金額に引き
上げ、人口増を図り、
活力ある町づくりを
図ってはどうか。
町長 出産育児一
時金の増額のみでは、
人口増の推進は難し
い。

城里町国保七会 診療所の建設計 画について

飯村 救急医療と
防災対策を兼ねたド
クターヘリ基地の整
備を図ってはどうか。
町長 ドクターヘ
リのランデブーポイ
ントは、七会地区に
は七会小学校を含め
10カ所指定しており、
難しい。

民芸の保存、 維持、確保に ついて

飯村 八木節源太

飯村 笠間碎石採
掘更新時に、上赤沢
地区の意見を聴取反
映願いたい。
町長 地元から要
望が町に提出されれ
ば、県に意見書を進
達する。

碎石採掘更新 について



「敬老会で披露した八木節源太踊り」

踊りは、100年来
続いている。他の団
体も含め、今後の維
持確保のために財政
援助ができないか。
町長 民間財団等
による地域の伝統文
化保存維持費用助成
事業等を活用し、支
援する。

町内の子供たちへの甲状腺エコー検査について

〈町長〉国の方針に従い、城里町では今のところ考えていない。



かわらい だいすけ 河原井 大介 議員

河原井 今年3月11日に町長は、「城里町の子供を守る会」の母親たちより、福島原発事故による子供たちの健康に対する不安解消のための町の福祉施策等への要望書と署名5790名もの方々から甲状腺エコー検査等の要望を受けたと思うが、町長は保護者の方々の不安軽減を念頭に置いた健康診断等の施策を実施する考えはあるのか。また、保護者の方々が心配する城里町の子供たちへの放射性物質からの健康への影響については、どのように考えているのか。

町長 茨城県内の自治体においても甲状腺エコー検査を実施しているところもあるが、城里町としては考えていない。城里町の子供たちへの健康に対する影響については、私は正



「旧石塚駅前通り商店街」

河原井 2年半後には人口2万人を割り込む城里町の実情において、町としての産業振興策（まちづくりビジョン）商店街の活性化対策について伺う。

町長 昨今の社会・経済情勢の中小企業を取り巻く環境は大変厳しい。企業誘致、新規の企業の立地支援、既存企業への増資を図り、町有地を活用し太陽光発電企業の誘致をする。また、農業においては、農協（JA）と連携し、新規就農

城里町の産業振興策について

〈町長〉商店街活性化については、商工会に対して支援と連携強化を図っていく。

直言って分からない。**河原井** 子供たちへの健康について分からないのであれば、やはり検査をし、保護者の方が安心できる検査制度を確立すべきでは。**町長** 国の方針に従っていく。

学校給食について

〈町長〉事故を防ぐために、救護体制を整え、可能な限り個々の状況に応じた対応に努めていく必要がある。

河原井 学校給食に於いての食物アレルギーの事故について、児童生徒に対しての緊急時の城里町としての対策、対応及び医療機関との連携はどのようになっているのか。

町長 各学校内の情報共有、救護体制を整えていく必要がある。

教育長 今のところ食物アレルギーに対しては病院との連携

者、農業の経営安定に努める。商店街活性化については、身近な商業地としての魅力の向上、商店経営の近代化の必要性を感じる。商工会に対して行政として支援と連携強化を図っていく。

はない。ただし、事故等の緊急体制については各学校ともマニュアルを作成し、対応している。



「週1回放射性物質検査している学校給食」

不妊治療費の助成について

〈町長〉平成26年度より実施したい。



きりはら けんいち
桐原 健一 議員



「コミセンの街路灯」

夜間においても、
においても、
いる。本町
みが増えて
した取り組
ツトを生か
など、メリ
理費の削減
よる維持管
長寿命化に
O₂の削減、
気料金やC
ネによる電
変えることで、省工

桐原 少子・高齢
化が進行している現
在、不妊治療を受け
ている方に助成をし
てはどうか。
町長 平成21年第
3回議会定例会でも
同様の質問をいただ
いている。県の助成
事業のほか、県内29
市町村が助成事業を
行っており、本町に
おいても平成26年度
より実施したいと考
えている。

防犯灯について

〈町長〉

さらなる安心・安全なまちづくりを推進するため、LED化を検討してまいりたい。

桐原 町公共施設
等の防犯灯や街路灯
をLED化し、電気
料金の削減を目指し
てはどうか。
町長 近年、各自
治体では、防犯灯や
街路灯をLED化に
変えることで、省工

防止と交通安全を
図り、さらなる安心・
安全なまちづくりを
推進するため、LED
化の導入も視野に
入れ、経費負担や事
業効果等を踏まえ、
検討してまいりたい。

投票しやすい環境づくり 投票所入場整理券の改善について

〈総務課長〉

期日前投票の簡便性向上を図れるよう検討してまいりたい。

桐原 投票所入場
整理券の裏面に宣誓
書を記載して、期日
前投票の円滑化につ
なげてはどうか。
総務課長 投票所入
場整理券の裏面に宣
誓書を印刷しておけ
ば、選挙人の方はあ
らかじめ自宅で宣誓

書に記載して投票所
に出向き、投票所の
受付に提出するだけ
で済み、投票が円滑
に進むと思われる。
今後、投票所入場整
理券の見直し、実施
に向けて検討してま
いりたい。

○ 投票当日、ご自分の投票所入場整理券を切り離して投票所へ持参し、到着番号の記入を受けてから投票用紙と引き換えてください。
○ 他人の入場券で氏名を偽って投票すると罰せられます。
○ 投票所入場整理券を破損又は紛失したときは当委員会又は投票所係員に申し出てください。
○ 投票所入場整理券の住所氏名等にもし誤りがありましたらお知らせください。

期日前投票・不在者投票期間

場 所	期 間	時 間
コミュニティセンター城置	8月23日(金)から 9月7日(土)まで	午前8時30分 から
桂 園 書 館	9月1日(日)から	午後8時 まで
七 会 支 所	9月7日(土)まで	

城置町選挙管理委員会

「現在の投票所入場整理券の裏面」

宣誓書 (兼投票用紙等請求書)

宣誓及び請求年月日 平成 25 年 7 月 日

選挙人氏名	
生年月日・性別	期・大・期・平 年 月 日 男・女
現 住 所	

投票当日に投票できない理由を次の表から選んで、該当する番号を○で囲んでください。

1 仕事、学業、地域行事の役員、本人又は親族の冠婚葬祭
2 投票区の区域外に外出、旅行、滞在
3 疾病、負傷、妊娠、老衰、身体の障害
4 交通支障の高等に居住、滞在
5 住所移動のため、他市町村に居住

私は、平成25年7月21日執行の第23回参議院議員通常選挙の当日、上記の事由に該当する見込みです。以上、真実に相違ないことを宣誓し、参議院茨城県選挙区選出議員選挙及び参議院北河代表選出議員選挙の投票用紙（及び投票用封筒）の交付を請求します。

選挙管理委員会委員長 様

「宣誓書の記載のある投票所入場整理券」

公共下水道（農集排を含む）について



あくつ のりお 議員
阿久津 則男

〈町長〉普及率は79%である。合併浄化槽の補助率を上げる件については、前向きに検討する。

阿久津 公共下水道（農集排を含む）の普及状況と今後の計画範囲を伺う。さらに下水道整備区以外においては、合併浄化槽並びに高度処理浄化槽の補助率を上げ、下水道未普及地区の住民に理解を求めるべきではないか。

町長 普及状況は平成25年3月末現在で79%である。計画範囲については、公共下水道流域地区は上泉・増井の順に、地域環境保全地区は御前山・下阿野沢の一部・高根地区の順に整備を進める。農業集落排水は5地区が完了し、面整備は一段落と考えている。合併浄化槽の補助額は、5人槽29万4千円、7人槽34万2千円、10人槽45万9千円、高度処理浄化槽の場合、5人槽66万4千円、7人槽70万2千円、10人槽75万

2千円である。補助率を上げる件については、前向きに検討する。

阿久津 公共下水道及び農集排特別会計は、維持管理等で毎年5億数千円を町の会計（一般会計）から繰り出している。これを考えれば、合併浄化槽の補助額を5人槽の場合60万円くらい出せないか。

町長 これからの検討課題にさせていただきます。



「完成した古内地区農業集落排水処理施設」

廃止代替バス（笠間七会）運行について

〈町長〉

タクシーに変えることは難しい。笠間市や運行会社と十分協議を重ね、事前に代替の手段を検討する。

阿久津 バスの利用状況と今後の考え方を伺う。また、平成24年度に473万円を補助したが、利用

者の利便性を考え、タクシーに変えることはできないか。

町長 利用者数は、七会・笠間の住民合わせて年間2千人程度である。笠間市では地域間交流を重視しており代替バス廃止の予定はないが、沿線地域の過疎化が進んだ場合廃止になる恐れもあるので、十分協議を重ね、事前に代替の手段を検討する。タクシーに変える件については、1点目としてデマンドタクシーを笠間まで運行を拡大すると

車両の増車、運行方法の変更、各種団体との協議が必要であり、現時点では難しい、2点目として民間タクシーの利用者に料金等の助成をするとすると、七会地区だけ限定することはできない。

阿久津 デマンドタクシーの町外への運行については、赤塚駅・笠間駅・大宮駅等へ場所や時間を限定し、業者も2業者に増やし、運行拡大を要望する。



「廃止代替バス」